



松田創生に向けてアクション! ~人口ビジョンと松田町総合戦略を策定~

昨今、超少子高齢化、東京一極集中、そして人口減少時代の到来といった言葉を耳にすることが多くなってきているのではないのでしょうか。東京など出生率がとても低い都市部へ過度に若い世代が集中することで少子化が進み、一方で地方は働き手が減少し高齢化が加速するといった悪循環。このように、活力ある日

本社会を維持することが困難となるなど多くの課題が明らかになってきました。

今月号では、当町においても正に喫緊に解決を要するこれら課題を克服し、松田町を活性化していくために取り組んでいく「地方創生」について説明します。
【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

まち・ひと・しごと創生について

国においては、人口減少や都市部への一極集中の是正、各地域における良好な住環境の確保、将来にわたって活力ある日本社会の維持（地方創生）を目指して、平成26年に「まち・ひと・しごと創生法」が成立しました。

この法律に基づき、国は中長期的な将来人口を展望する「人口ビジョン」で、現在人口の約1億2700万人が、推計上は45年後（平成72年）に8674万人まで落ち込むことが推計されますが、何とか1億人程度確保することや、平成31年度までの5年間でさまざまな課題を克服し、この目標人口を達成するための

松田町の人口は？

交通の要衝として古くから栄えた当町の人口は、旧の町と寄村が合併した60年前に1万358人を数え、以来、高度経済成長期、バブル景気などの影響で都心の地価が高騰したことにより、東京中心部から外延化が進行し、人口増加につながってきました。しかし、バブル経済の崩壊から続いた景気の低迷によって進められた規制緩和などで、都心の色が強まり平成7年の1万3270人をピークに今年度までに約2000人の減と大変厳しい状況にあります（下のグラフを参照）。



審議会の様子

諸施策を盛り込んだ「総合戦略」が策定されました。

また、近年の減少傾向がそのまま継続した場合、25年後（平成52年）の総人口は約7000人まで落ち込んでしまうといった推計もあります。特に年齢別の人口変化は大変厳しく、今年度（平成27年）と比較して、14歳までの年少人口や15～64歳までの生産年齢人口は約半分に減少する一方で、65歳以上の高齢者は5年後にピークを迎えるもの高位で推移しています。これにより、年齢別の構成を表す人口ピラミッドは安定感の無い壺型へと変容していきまいます。

松田創生に向けた人口ビジョンと総合戦略

このように大変厳しい将来が予測されるなか、当町においても「地方創生」に向けた取り組みは待った無し状況にあります。「まち・ひと・しごと創生法」でも、人口減少の克服と地方創生を図る主体となる市町村が「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を定めることが規定されており、松田町でも今年度中にこれを定めていきます。

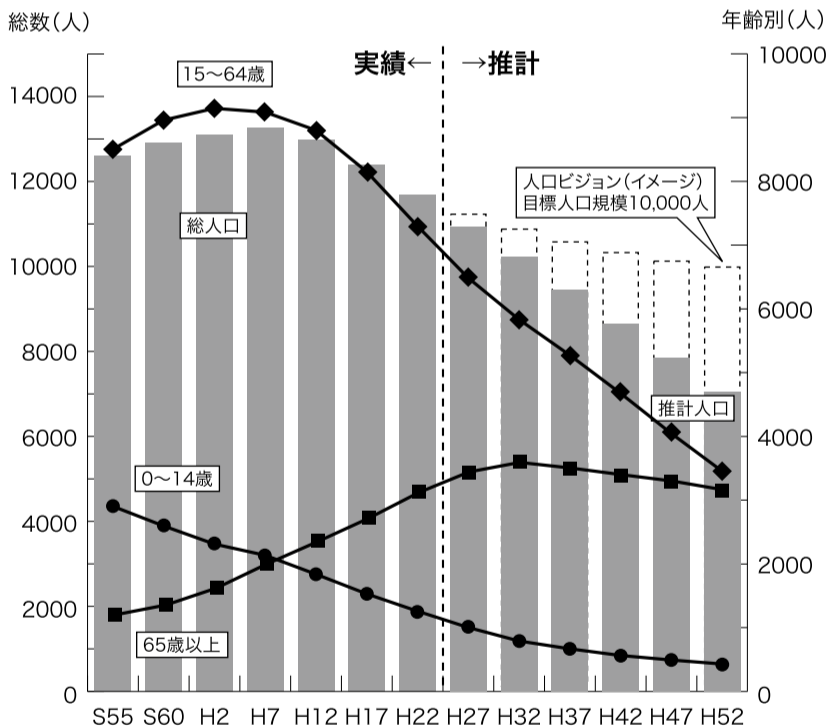
人口ビジョンでは、出生率の向上や若い女性の人口の流出対策によって自然減少を低減していき、さらに松田町の魅力を広く発信し、交流・定住人口の増加を図るなどして社会減少を無くし、推計値通りの将来

ではなく一定の人口を維持・確保することを目指していきます（グラフ内イメージ）。

また、総合戦略については、目指す人口ビジョンを支え、実現していくための具体的な施策や事業を、松田町第5次総合計画「新まちづくりアクションプログラム」をベースに定めていくこととなります。

策定にあたっては、産（産業）・官（行政）・学（大学）・金（金融）・労（労働）・言（言論）の各分野の専門家からなる松田町総合戦略審議会を設置し、7月から議論を重ねてきています（詳細は町ホームページをご覧ください）。

松田町の総人口・年齢3区分別人口の推移と将来推計



出典：地域経済分析システム
※平成22年（2010年）までの総人口は国勢調査より作成
平成27年（2015年）以後の人口は人口問題研究所の推計値より作成
平成22年（2010年）までの3区分人口は国勢調査より作成

松田町総合戦略審議会 委員名簿

(敬称略)

所属など	氏名	分野	備考
1 かながわ西湘農業協同組合 松田支店長	村山 孝司	産業	
2 株式会社横浜銀行 ブロック支援部地方創生推進プロジェクトチームグループ長	高須 英郎	産業	
3 神奈川県西地域 県政総合センター 企画調整部長	久郷 則明	行政	副会長
4 東海大学 政治経済学部経済学科 准教授	西田小百合	大学	
5 さがみ信用金庫松田支店長	平川 博章	金融	
6 小田急電鉄株式会社 小田原管区秦野駅長	松本 司	労働	
7 株式会社タウンニュース社 小田原支社足柄編集室編集長	宇佐美 真	言論	
8 松田町総合計画審議会会長	古舘 信生	学識	会長

ご意見やご提案をお寄せください

総合戦略に位置付けていく事業は、審議会や庁内的な議論を踏まえて定めていく予定ですが、町民の皆さんからのご意見やご提案等を受け付けたいと思います。手法は町ホームページか、郵送でご送付ください。

また、本紙と一緒に配付しましたチラシのとおり「町長と語ろう！おもてなしのまちづくり！」を10月中～11月後半に開催します。ぜひ、ご出席いただきアイデアなどをお寄せください。

町ホームページURL

<http://town.matsuda.kanagawa.jp/>

郵送の場合

〒258-8585

松田町役場 政策推進課 経営戦略係 松田創生担当 あて



スマートフォンからもアクセスできます